

女性役職者数の推移

	2006年度	2010年度	2014年度	2018年度	2022年度
女性の管理職	1人	2人	2人	2人	3人
女性の主事（係長級）	2人	3人	4人	9人	18人

・該当年度の3月末時点の役職者数を記載

女性活躍推進法に基づく各種情報公表

		2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）	▼各種説明事項
採用における競争倍率の男女比	正社員	男性5.62倍に対して女性3.98倍	正社員：出向者については、他社から当社への出向者は除き、当社から他社への出向者を含む。 有期社員：期間社員、嘱託社員を含み、派遣社員を除く。
	有期社員	男性2.69倍に対して女性2.03倍	
男女の平均勤続年数の差異 * 新卒入社は2006年から開始		男性9.3年、女性7.8年	賃金：本給、超過労働に対する報酬、賞与や諸手当を含んだ総支給額。退職金のみ除く。 <男女の賃金の差異 補足>
男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)	全労働者	70.5%	女性の交替制勤務者が男性に比べ少ないこと（交替手当の差）、超勤についても抑制的であること（超勤手当の差）、時短勤務者がほぼ女性であること（不就業控除の差）、また、男性は出身背景が様々（親会社からの転籍等）である一方、女性は新卒採用・中途採用で構成されており上位資格への登用はこれからであること等が賃金の差異に影響している。
	正社員	69.9%	
	有期社員	85.9%	